学校長あいさつ

はじめまして。
令和3年4月より校長として岡輝中学校に赴任しました服部です。私は平成3年から平成13年までの10年間、教員として本校に勤務しましたので、20年ぶり2回目の岡輝中学校になります。どうぞよろしくお願いします。

さて20年経った本校は、ピカピカの新校舎、都会的でおしゃれな女子の制服、そして新キャラクター**「K パン」**など、見違えるように変わっていました。一方で、校章の **KK** マークや私が「日本一かっこいい」と思う校歌、そして学年ごとに違うスリッパと名札の色など、変わっていない部分もたくさんあります。でも、何より変わっていないのは、子どもたちでした。誰でも気さくに迎え入れてくれる、年齢（学年）や性別を超えてつながる、物怖じしない（度胸がある）など、「岡輝の子じゃなぁ」と思う部分に触れるたびに、故郷に戻ったような懐かしさを感じました。

私は、岡輝中学校は文字通り、「岡山で一番輝く学校」という誇りを持っています。では、何が輝くのか？　それは子どもたちです。岡輝中学校の「宝物」である子どもたちがそれぞれの色に、それぞれの明るさで輝くために、私たち教職員は全力を尽くします。さらに強く大きくなるはずです。PTA の活動等を通して、私たち大人もしっかりとつながりましょう。

昨年度から続く「コロナ禍」で、世の中は大きく変わりました。学校では、昨年度の臨時休校や夏休みの短縮をはじめ、行事の中止や変更、検温や消毒の徹底など「いつもと違う」状況が続いています。特に、本校が10年以上続けている「協同学習」でも、子どもたち同士がつながって学びを深めていく授業がしにくい状況で、強い危機感を感じています。しかし、そのような状況でも、子どもたちはそれぞれの目標を見つけ、その目標に向かって自分のペースで学び、豊かに中学校生活を送っています。いずれ収束するであろうコロナ禍の先に、一層輝く子どもたち、そして岡輝中学校があることを信じて、一緒に歩んでいきましょう！

校 長　　服 部　道 明